

相生市議会だより

第 92 号

平成 21 年 3 月 10 日

発行：相生市議会 <相生市旭一丁目 1 番 3 号 ☎ 23-7122> 編集：議会報編集委員会



大谷川排水機場〈ポンプ場〉(相生二丁目)

十二月議会から

十二月定例会は、十二月九日から十二月十八日までの十日間にわたって開催されました。

今期定例会では報告一件、補正予算四件、条例改正八件、事件案件十二件、人事案件二件を審議し、いずれの議案も原案のとおり可決、同意等されました。その主なものは七〇八ページにまとめました。また、九月議会で決算審査特別委員会に付託されておりました平成十九年度の八会計は、すべて認定されました。

一般質問は、六名の議員が行い、市当局の現状、方針等考え方をたずねました。その概要については、二〇四ページにまとめました。

一月臨時議会から

一月臨時議会が、一月二十七日に開催され、相生市・上郡町合併協議会の設置について審議し、原案否決となりました。

十二月議会
一般質問

兵庫県新行財政構造計画推進方策
について
国民健康保険にお
ける資格証明書の
発行について

いわさき 岩崎
おさむ 修

問 兵庫県の新行革プランで、最も影響を受けるのは、多くが弱い立場の市民です。市民の暮らしや福祉を守る立場から、市としてどう対応するのか。

答 県の新行革プランは、福祉部門への影響が非常に大きい内容となっております。市としても大変苦慮していますが、基本的には、プランに沿った事業見直しを行うことにしています。このため、低所得階層と思われる方が事業対象から除外される場合もあります。現在、行財政健全化に取り組んでいる最中であり、県の負担分すべてを肩代わりすることはできませんが、低所得の方には、一部ではありますが、何らかの措置を実施し、福祉を後退させないようにしたいと考えています。

問 世帯主が国民健康保険税を滞納しているため、保険証を取りあげられ、必要な医療を受けられない、いわゆる無保険の子どもが問題となっております。

答 相生市では、四世帯、八人の子どもが無保険状態だと聞いていますが、その経緯と今後の対応についてお尋ねします。

答 子どもものいる世帯には、よりきめ細かな対応を行っています。今回の四世帯については、訪問によって接触できなかったことから、資格証明書(※)の事前通知、特別の事情の有無について照会する通知をいたしました。したが、それにも応答がないので、資格証明書を発行しました。

今後、接触の機会がとれれば、短期被保険者証(※)を交付します。その過程で、緊急的な対応が必要となれば、当然そのような対応をとりたいと考えています。



地域の活性化
について
教育問題について
相生市の財産
について

おおかわ 大川
たかゆき 孝之

問 羅漢の里もみじまつりについて、他のイベントを含め、基本的な考え方と位置づけについてお伺いします。

答 羅漢の里もみじまつり、相生かきまつり、相生ペーロン祭を、市にとって極めて重要なイベントとして位置づけ

ており、今後とも内容の見直しを行いながら、成熟した取り組みを行っていきます。

なお、羅漢の里もみじまつりは、今年度から、来場者により親しんでいただけるよう工夫し、一日制で開催することになりました。今年は天候に恵まれましたが、雨天の場合、来場者が激減することが予想されますので、今後、二日制について、実行委員会の反省会での意見を踏まえて、市とし



羅漢の里もみじまつり (矢野町瓜生)

ても検討してまいります。
問 農業の担い手育成には、農業が生活基盤を支える仕事になるような施策が必要と考えるが、その取り組みは。

答 夢ある農村づくり推進事業は、集落の連帯感を高め、将来的には一つの大きな組織となり、生活基盤の支えになるような農業法人・株式会社が発展する前段階の施策として考えています。

また、国の指導として、農業者の高齢化や耕作放棄地の解消を図るため、農業生産法人以外の企業が農地を取得できるようになり、当市においても、一般企業が農業に参入できる体制づくりを考えています。

問 学校給食に使用される食材の安全確保の基準及び、地産地消についてお伺いいたします。

答 学校給食の食材は、安全性の高い国産食材を中心に選んでいます。また、地産地消は、平成十九年度から実施し、平成二十年度では十六品目を使用し、使用量も大幅に増加しています。

※資格証明書：国民健康保険税の滞納世帯に保険証の代わりに交付する、資格を証明するのみの書類。医療費の窓口負担は10割で、後から保険給付分を払い戻す。
※短期被保険者証：滞納世帯のうち、分納等をしている世帯に交付する、本来の有効期限(1年間)より短期間の被保険者証。

問 相生市は、人や道路、海、鉄道という財産を活用した「入りをふやす施策」が必要だと思いますが、活用の方についてお伺いいたします。

答 市の財産は、市域内の土地、企業等全てを含めて有効利用できるように将来構想の策定に向けて、積極的に検討してまいります。

予防医療について

みちお 道雄
くすだ 楠田

問 平成十八年に「がん対策基本法」が成立し、各都道府県でも、がん対策計画が立てられております。兵庫県では、平成二十四年のがん検診受診率を五十%にするという目標を掲げておりますが、市におけるがん対策についてお伺いいたします。

答 平成十九年度の当市の疾病別死亡原因は、悪性新生物(※)によるものが二十六・三%で第一位となっております。

がん対策としては、予防と早期発見、バランスのとれた栄養を摂るなど生活習慣の改善があります。

がん検診の受診率向上を図るために、広報紙で周知徹底を行うと同時に、受診しやすい時期、期間、方法等について医療機関と調整し、市の受診率を県の数値目標達成に向けて取り組んでまいりたいと考えています。

問 ウイルス感染である子宮頸がん(※)は、海外でワクチンが開発され、投与されていますが、今後の市の取り組みについてお伺いいたします。

答 子宮頸がんワクチンは海外で開発され、世界約七十か国で承認され、接種が始まっています。日本でも承認に向けて臨床実験中であり、将来、予防接種法に位置づけられれば、市としても、他の予防接種と同様に、接種を奨励します。

問 昨年度、インドネシアで高病原性鳥インフルエンザ(※)による被害が報告されました。明石市では、新型インフルエンザ対策行動計画

を作成し、健康被害や社会的経済被害を最小限にとどめようとしておりますが、相生市における取組についてお伺いいたします。

答 国において、「新型インフルエンザ対策行動計画」及び「ガイドライン案」に対するパブリック・コメントが行われており、これが決定すれば、市としても、国の計画との整合性を図りながら、対策計画を策定したいと考えています。

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療制度について

いすけ 郁典
まえかわ 前川

問 医療保険制度は、地域医療の確保と健康増進に対する貢献の役割が大きいですが、加入率の現状は。

答 市民の各健康保険の加入状況についての調査実績はありませんが、国民健康保険の加入率は、四十・八%です。

問 保険料滞納者の現状は。

答 平成二十年十月末の滞納件数は、国民健康保険税が八百九件、介護保険料が百二十三件、後期高齢者医療保険料が百四十一件となっております。

問 人間ドックと各種検診の実施状況は。

答 本年度は人間ドックの受診枠を拡大し、希望者全員の受け入れができました。

脳ドック、前立腺がん検診については、それぞれ八名と十二名が待機となっております。

問 医療費通知の効果及び適正化対策は。

答 医療費通知は、医療費や受診回数の方に驚かれています。啓発効果があると考えています。

また、本年度から始まっている特定検診・特定保健指導では、将来多額の医療費が必要となる糖尿病等、生活習慣病の発生を予防することにより、医療費の適正化に努めています。

問 高齢者や障害者の、生活や健康面の不安と怒りの声を、どのように聴いているのか。

答 一人暮らしの高齢者や障害者の方については、民生委員に訪問していただき、状況把握をお願いしています。

問 障害者自立支援給付と介護保険給付の整合性は。

答 障害程度区分認定や要介護認定は、状態により変更しており、障害福祉サービスと介護サービスは、本人の心身の状態に応じて適切に利用できるように、相談と調整に努めています。

行財政健全化計画について

まさや 正哉
さかぐち 阪口

問 行財政健全化項目六百七十の全体的な進捗状況は。また、効果の出ている項目は。

答 行財政健全化計画における平成十九年度の達成率は、十七年度当初予算に対し十二・二%の削減となりました。効果の出ている項目として、粗大ごみ処理費が職員による再分別により、三百六十万円、下水道事

※悪性新生物：悪性腫瘍、がん。
※高病原性鳥インフルエンザ：鳥インフルエンザのうち、鳥に対する病原性が特に強く、感染すると大半が死亡する。

業特別会計繰出金は、使用料等の見直し、公債費の繰上償還等により一億三千八百万円、また、市議会議員の定数二名減により千五百万円の効果があげられます。

問 兵庫県庁革プランによる県民局の再編、公的施設の市町への移譲についての影響は。

答 今回のプランでは、西播磨県民局の合理化、局内の事務所統合と再編成が予定されています。このため、住民サービスに影響が及ばないよう、県に要望しています。また、県の公的施設の移譲については、当市には該当する施設はありません。

問 本市の所有する八十八台の車両について、更新延長への取り組みは、どのような事をされていますか。

答 公用車の更新目安は、使用年数が購入後十二年を経過したもので、かつ走行距離が十万千口以上のものであります。車両の安全性の確保と機能維持のため、定期車両点検・検査を実施し、結果に応じて必要

な整備を速やかに実施しています。

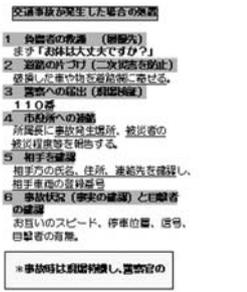
問 車両使用時における安全対策はどのようにされていますか。また、安全運転の実施、事故防止への対応はされていますか。

答 安全管理としては、年一回以上の安全運転講習会の実施、年三回交通安全の徹底について



自家用自動車安全しよう

種別	日	時	区
免許証の所持	よ	し	し
発車前確認	よ	し	し
信号機	よ	し	し
左(右)折り交差点	よ	し	し
踏切	よ	し	し
駐停車	よ	し	し



(裏面) 安全運転目標カード (※) (表面)

注意を喚起するなど、職員に安全運転対策への意識高揚を図っています。今後、市民の模範になる運転を徹底してまいります。

問 最近、公用車両の事故報告が多いと思われませんが、いかがですか。

答 交通事故の原因は複雑ですが、運転する職員に気の緩みがあった事も一因であると考えます。安全運転への意識を高揚させるために、各部屋に啓発ポスター(※)を掲示するとともに、運転も大事な公務として、対応してまいります。



問 相生市における高齢者救急情報支援施策は、どのようなものがあるのか。

答 一人暮らし高齢者等の緊急時の消防本部への連絡手段として「アイアイコール事業」、定期的な安否確認を行う



防災訓練 (那波中学校)

「お元気コール事業」、食事提供の際に安否確認を行う「配食サービス事業」、そのほかに、民生委員の定期的な訪問による安否確認手段があります。

問 今後、よりの確な救急情報支援を行うために、高齢者や障害者等が広く活用できる制度作りが必要であると考えています。

答 この事業は、かかりつけ医や治療等の医療情報や薬剤情報提供書、健康保険証の写し等の情報を専用容器に入れ、冷蔵庫を保管場所に特定

して、緊急搬送の際に、救急隊員を介して容器ごと医療機関に情報をつなげる仕組みです。当市におきましても、この取り組みに強い関心を持っており、今後検討してまいりたいと考えています。

問 災害時要救護者リストの進捗状況はどうなっているのか。

答 基本的に、個人情報提供に同意を得る同意方式で支援対象者名簿を作成する予定です。本年度中に災害時要救護者支援マニュアルを策定し、その後に、名簿の完成をめざします。

※安全運転目標カード：相生市庁用自動車の安全管理及び安全意識の高揚を図るため、市職員全員に配布されたカード。
 ※啓発ポスター：「安全運転5則」「交通安全スリー0(ゼロ)運動」のポスター。

常任委員会行政視察報告

総務文教常任委員会

【視察日】

平成二十年十月七日（火）～九日（木）

【視察先・調査項目】

○佐賀県多久市

・学校施設の管理運営等について

○長崎県島原市

・行財政健全化について

委員長 前川 郁典
副委員長 豆鞆 宏重

委員

土井 本子・渡邊 慎治
吉田 政男・奥本巴千雄
角石 茂美・柴田 和夫

佐賀県多久市は、今年度の児童・生徒数が、小学校七校で一、三三三名、中学校三校で六七〇名となっており、児童数の減少により、既に複式学級となっている小学校もあります。今後、さらに複式学級の増加が予想されることから、市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会が検討を重ね、平成二十五年より、市内七小学校と三中学校を、小中一貫校三校に統合再編する予定です。相生市と同じ学校数で、児童・生徒数の減少など、当市と同様の課題



佐賀県多久市にて

を抱えている多久市における学校統廃合の取り組みについて、調査しました。

長崎県島原市は、平成三年に雲仙普賢岳の大規模な噴火による火砕流の被害を受け、復興に多大な労力と経費を要し、市の財政を圧迫しています。そのよつな中で、行財政健全化に向けて、どのような工夫をされているのか調査した後、被害を受けられた場所などを視察しました。

民生建設常任委員会

【視察日】

平成二十年十月二十七日（月）～二十九日（水）

【視察先・調査項目】

○福岡県古賀市

・ごみ・リサイクルについて

・エコロの森について

○長崎県平戸市

・環境施策について

委員長 三浦 隆利
副委員長 阪口 正哉

委員

宮舛 真木・後田 正信
盛 耕三・岩崎 修
大川 孝之・楠田 道雄

福岡県古賀市において、分別収集における住民の取り組み、協力体制、常設の資源ごみ回収ボックスの設置状況等について調査しました。常設資源回収ボックスについては、今後、民間スーパーとのあり方について協議していく予定であり、また、市独自の市民意識向上施策を実施しており、ごみリサイクルに対しての市民意識が非常に高いことがうかがえました。



福岡県古賀市にて

あわせて、古賀清掃工場（エコロの森）※の施設を調査しました。長崎県平戸市においては、環境施策について、資源ごみ、不燃ごみの分別収集の現状と問題点、分別収集における住民の取り組みや協力体制等について調査しました。あわせて、北松北部クリーンセンター（※）の施設と設立経緯等を調査し、本市と比較して意見交換を行いました。

※古賀清掃工場（エコロの森）：玄海環境組合（3市1町）によるごみのリサイクル施設。

※北松北部クリーンセンター：北松北部環境組合（2市）による一般廃棄物処理施設。

委員会の審査から

民生建設

常任委員会

「環境施策について」は、公共下水道事業における起債の借換え、使用料改正による一般会計からの繰入金の影響額の試算、近隣市町の使用料改正状況について、報告を受けました。

委員より、使用料改正に伴う事務量の増加、繰入金影響額の試算に用いた数値の根拠について質疑があり、使用料改正時期が徴収委託先である西播磨水道企業団のシステム更新と合致しているため、大幅な事務量の増は無い。試算の数値は、長期財政計画に沿って必要経費を算出したもので、使用料については、基本的に三年毎に見直す、繰入金が試算の数値を上回らないようにしたいとの説明がありました。

また、委員より、二酸化炭素削減に向けた広域的な取り組みについて質問があり、西播磨圏域全体で、自治体間のごみ分

別方法を統一するように検討していきたいとの説明がありました。

「市民病院について」は、今年度の病院事業会計において純損失※となる見込で、年度末に資金不足が生じるため、補正予算を予定している。市民病院改革プランでは、今後病院の果たすべき役割、一般会計における経費負担の考え方、経営効率化に係る具体的な取り組みについて検討する。

小児科時間外診療は、これまで二十六回実施し、患者数は二十五名、今年度の経費見込は約四百万円であるとの報告がありました。

委員より、財政状況の厳しい中、病院の規模や赤字の額などを問題提起した上で、市民病院の果たすべき役割を考えたプランを策定し、早く実行に移すように、との意見が出されました。



矢野北地区農業集落廃水処理施設（矢野町森）

総務文教 常任委員会

「行財政健全化について」、今年度実施した行政評価の結果について報告を受けました。評価したソフト事業百四十四事業のうち、方向性として、廃止が四、見直しが九、継続が百十七、その他が十一事業であるとの説明を受けました。

委員より、来年度以降に廃止との説明があったが、予算編成前に決定しているのか。廃止事業の基準、及び福祉事業の価値判断について質疑があり、事業廃止等の最終決定については、各議員の意見を聴きながら議会で予算審議となる。廃止基準は数字のみでは判断できないため、ヒアリングを行い、方向付けしている。できるだけ数値化して、統一性がとれるよう目指している。また、福祉に関する事業の重要度は、評価基準の中でも総合的な判断が必要で、できるだけ客観性が保てるように工夫したいとの説明がありました。

「学校施設の管理運営

等について」は、「小学校統廃合に向けて」の資料に基づき説明を受けました。

市内の公立小学校全体の児童数は、少子化の影響を受けて減少しており、相生小学校は平成二十三年度、矢野小学校は平成二十四年度に、二・三年生で複式学級となる見込である。

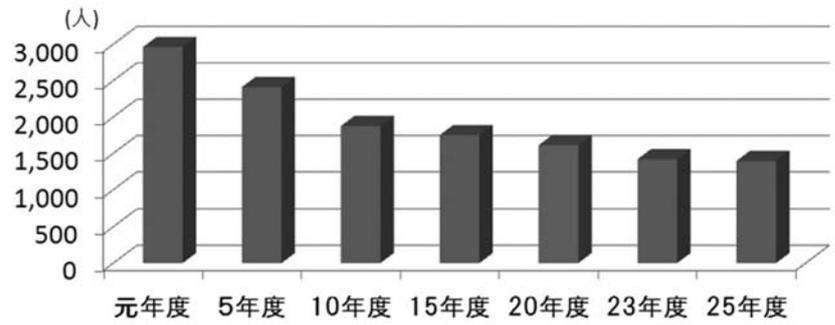
複式学級は、切磋琢磨せつさくたくまの機会が減少するなど、子供の成長や生きる力の観点からデメリットが多いため、複式学級にならないように小学校の統廃合を進める必要があると考え、現在、教職員研修会を実施している。

今後、各小学校で三学期に保護者懇談会を、平成二十一年度に住民意識調査を実施したいとの説明がありました。

委員より、保護者との懇談会は全小学校で実施するのか。統合は市全体で考えていくのか。また、複式学級と統廃合だけに限った話なのか。将来的に校区変更も視野に入れて考えるのか。との質疑があり、懇談会は全小学校で実施し、住民意識調

※純損失：赤字。事業収入から経費を引いて、控除しきれない金額。

相生市公立小学校の児童数の推移と予測数



年度	元年度	5年度	10年度	15年度	20年度	23年度	25年度
児童数	2,960	2,409	1,874	1,749	1,610	1,418	1,394

【相生市教育委員会作成資料より】

※平成20年度までは、各年度5月1日現在の児童数

※23・25年度の児童数は、住民基本台帳の年齢別人口集計から推計

査の実施結果を踏まえて、相生市立小中学校教育審議会を立ち上げ、市全体で考えて、平成二十一年度に検討していきたいとの説明がありました。

十二月議会で
決まったこと

【報告】

◇和解及び損害賠償額の決定について処分の件

・ 公用車の事故に伴う示談契約の報告を受けました。

【事件案件】

◇相生市向山墓苑の指定管理者の指定について
◇相生市立上松農業共同作業所の指定管理者の指定について

・ 指定管理者に「上松自治会」を選定し、指定期間を平成二十一年四月一日から五年間とするもの

です。

◇相生市立知的障害者援護施設の指定管理者の指定について

◇相生市立養護老人ホームの指定管理者の指定について

◇相生市立特別養護老人ホームの指定管理者の指定について

◇相生市立保育所の指定管理者の指定について

・ 指定管理者に「社会福祉法人 相生市社会福祉事業団」を選定し、指定期間を平成二十一年四月一日から五年間とするものです。

◇相生市立生きがい交流センターの指定管理者の指定について

・ 指定管理者に「社会福祉法人 相生市社会福祉協議会」を選定し、指定期間を平成二十一年四月一日から五年間とするものです。

◇相生市立ペーロン海館の指定管理者の指定について

・ 指定管理者に「株式会社 あいおいアクアポリス」を選定し、指定期間を平成二十一年四月一日から五年間とするものです。

◇相生市立羅漢の里の指定管理者の指定について

◇相生市立ふるさと交流館の指定管理者の指定について

・ 指定管理者に「相生市森林組合」を選定し、指定期間を平成二十一年四月一日から五年間とするものです。

◇市有財産の取得について

・ 基幹系システム機器及びパッケージソフト一式を更新するためのものです。

◇和解及び損害賠償額の決定について

・ 公用車の事故に伴う示談の内容等を決定するものです。

◇相生市国民健康保険条例の一部を改正する条例

・ この条例改正は、個人住民税の公的年金からの特別徴収の施行日を平成二十二年四月一日からとするものです。

◇相生市生活安全条例の一部を改正する条例

・ この条例改正は、相生ペーロン祭前夜祭等において、市民や観光客に多大な迷惑を及ぼす特攻服姿のいわゆる徒歩暴走族を排除するため、迷惑行為を厳しく規制する措置を講ずるものです。



相生市立ふるさと交流館（矢野町中野）

◇相生市立羅漢の里の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

◇相生市立ふるさと交流館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

・この二件の条例改正は、当該施設を指定管理者に管理させるに当たり、施設利用料金を指定管理者の収入として収受する制度を導入するものです。

◇相生市下水道条例の一部を改正する条例

◇相生市農業集落排水処理施設及び小規模集合排水処理施設の設置並びに管理に関する条例の一部を改正する条例

◇相生市戸別合併処理浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

・この三件の条例改正は、使用料（下水道使用料、農業集落排水使用料、浄化槽使用料）の算定にかかる消費税を内税方式へ変更し、実質使用料を平均改定率九・五四%引き上げるものです。施行日は、平成二十一年四月一日以後の検針分から、日割りにより計算します。

【予 算】

◇平成二十年度相生市一般会計補正予算

◇平成二十年度相生市公営下水道事業特別会計補正予算

◇平成二十年度相生市看護専門学校特別会計補正予算

◇平成二十年度相生市介護保険特別会計補正予算

【人事】

◇副市長の選任について
同意しました。

相生市 汐見台 四十番地の二 川中 勝己 さん

◇固定資産評価審査委員会の委員として、次の方々の選任に同意しました。

相生市 赤坂二丁目 六番八号 相本 剛孝 さん

相生市 那波本町 十三番八号 岡田 顕 さん

相生市 若狭野町 入野 一八四番地の二 高田 哲藏 さん

一月臨時議会で決まったこと

【事件案件】

◇相生市・上郡町合併協議会の設置について

・上郡町から相生市を相手方とする合併協議会設置の請求があり、合併特例法期限（平成二十二年三月末）までに合併するための協議を行う「相生市・上郡町合併協議会」を設置しようとするものです。

なお、本案件は、五名の議員が反対討論を行い、全会一致で否決となりました。

△討論の主な内容▽

・合併協議の相手先の上郡町議会で合併協議会の設置議案が否決されている。

・合併に対する上郡町民の意思統一がされていない。

・合併特例法期限内に合併するための協議に十分な日程がとれない。

・上郡町が備前市・赤穂市と二市一町で定住自立圏構想（※）の枠組みに入っており、合併協議との整合性がとれない。

・将来の合併に向けて、広域的な取り組みについて検討されたい。

議長交際費の執行状況について

相生市議会では、開かれた市議会をめざして、議長交際費の執行状況を公開いたします。

平成20年度支出内訳
(4月1日～12月31日)

区	分	件数	金額(円)
慶	弔費	8	89,420
渉	外賄関係	2	18,500
そ	の他	2	5,600
合	計	12	113,520

※ 詳しくは、市議会ホームページ（※）をご覧ください。

議会活動状況

<12月>

- 10日 議会報第91号発行
定例市議会 再開
- 11日 民生建設常任委員会
- 12日 総務文教常任委員会
- 18日 議会運営委員会
定例市議会 閉会
議員全員協議会

<1月>

- 20日 議会運営委員会
- 27日 臨時市議会 開会
- 28日 議会報編集委員会
- 30日 播但市議会議長会 (姫路市)

<2月>

- 4日 埼玉県志木市議会議員行政視察来相
議員一日研修 (姫路市)
- 9日 民生建設常任委員会
- 10日 市議会議員共済会代議員会 (東京都)
- 12日 兵庫県市議会議長会 (神戸市)
- 13日 総務文教常任委員会
- 17日 広域行政圏市議会協議会 (東京都)
- 20日 全国市議会議長会 産業経済委員会
(東京都)

<3月>

- 3日 定例市議会 開会
- 4日 定例市議会 再開

※定住自立圏構想：地域住民が定住できるように中心市と周辺市町村が連携・役割分担し、医療や交通など生活に必要な都市機能を確認した生活圏を構成。

●相生市議会だよりは再生紙を使用しています

※ <http://www.city.aioi.hyogo.jp/gikai/page/index.html>